

数字から 明日の日本を 夢デザイン

2005 国勢調査



国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象として行う大規模な統計調査です。大正9年から5年ごとに行われており、今年が18回目に当たります。平成17年国勢調査は、人口・世帯の実態を明らかにし、国や都道府県・市区町村の行政の基礎資料として、少子高齢社会への取り組みや皆さんのまちづくりにいかされます。

調査の結果はよりよい社会を築くために

欠くことのできないものです

各種法令に基づく利用 用対策、防災対策、生活環境の整備など、さまざまな行政の資料として利用されています。 行政の基礎や教育への利用 将来人口の推計、出生率などの人口分析、地理学・社会学・経済学などの学術研究のほか、小・中学校などの教育用資料として利用されています。 国や都道府県・市区町村における都市計画などの各種計画、経済政策、福祉政策、雇

10月1日現在で全国一斉に行われます



国勢調査は、国総務省統計局（都道府県 市区町村 国勢調査指導員 国勢調査員）の流れて行われます。 9月23日（金）から国勢調査員が、各世帯を訪問して調査票

世帯や世帯員について調査します

調査対象

町に住民登録・外国人登録をされているか否かにかかわらず、10月1日現在で、町内に3カ月以上住んでいるか、住む予定の方です。外国人の方も含まれます。

調査内容

①世帯について「世帯の種類、世帯員の数、住居の種類、住宅の面積、住宅の建て方

②世帯員について「氏名、男女の別、出生の年月、世帯主との続柄、配偶の関係、国籍、就業状態、就業時間、所属の事業所の名称・種類、従業上の地位、従業地または通学地

人口の転換期にある最新の実態を

明らかにします

国勢調査からは、人口や世帯に関してさまざまな結果が得られます。それを過去の結果と併せて見ることができ、推移などを知ることができ、日本の人口は、一貫して増

加傾向にありましたが、近いうちに減少に向かうものと見込まれています。 今回の国勢調査は、このような人口の転換期にある最新の実態を明らかにする重要な調査です。

今年の12月から公表します

人口・世帯数の速報結果は、12月に公表します。 そのほか、年齢別人口、世帯の状況などの詳しい統計データは、平成18年6月以降、順次公表します。

法律に基づいて行われます

国勢調査は、統計法という法律に基づいて実施され、日本に住んでいるすべての人に、申告の義務があります。

調査票は大切に 守られます

調査関係者が調査票に記入された内容をほかに漏らしたり、調査票を統計作成の目的以外に使用することは、「統計法」によって固く禁じられています。

また、調査票は外部の人の目に触れないように厳重に管理されます。集計が終わった後は溶解処分され、再生紙として利用されます。

国勢調査の正確な結果を得るためには、すべての人に正しく調査票を記入していただくことが必要です。

同企画政策課統計係 ☎(70)03316

何気なく 出したごみが 重大な事故に!

ここ数年、全国的にごみ収集車が燃える発火事故等が発生しています。郡内でも収集後のカンの中間処理施設で、小火事騒ぎがありました。これらの発火事故は、カセットボンベやスプレー缶を最後まで使い切ら

ないまま、ガスを抜かずにごみとして出したりすることが原因で起こります。 また、本町でも散弾銃の銃弾がごみとして捨てられた事件が発生しました。幸い、処理前に発見し、人身事故にはなりませんでしたが、悪質な事件として現在警察署で捜査しています。 今のところ、町民の方に直接被害はでていませんが、大事故につながる可能性も十分考えられます。一人ひとりが、ごみ出しルールを守ること、未然に防ぐことができず、町は事故を起こさないために、ルール違反のごみは収集しませんので、ご理解ください。

一人ひとりが 正しい交通ルールとマナーを

～秋の全国交通安全運動が実施されます～

「ゆずろうよ みんなもいつかは 高齢者」スピードをおとして見える 街 笑顔」を運動のスローガンに、9月21日（水）から30日（金）まで秋の全国交通安全運動が実施されます。 秋は行楽や行事などで出かける機会が増えるので、一人ひとりが交通ルールとマナーを守り、交通事故の防止に努めましょう。

交通事故防止のために

【運転者は】

- ・飲酒運転は絶対にやめましょう。
・シートベルト・チャイルドシートの着用を確認しましょう。
・スピードの出し過ぎや無謀な運転は絶対にやめましょう。
・子どもや高齢者の通行には思いやりを持って対応しましょう。

必ずシートベルトを



必ずシートベルトを

【歩行者・自転車は】

- ・歩道のない道路を渡る時は、自動車に十分注意しましょう。
・夜間外出するときは、ライトや反射材を利用するなど、自動車からはつきりわかるようにしましょう。



自転車にも反射材を

想像してみてください。そして、ごみを出す前にちょっと考えてみてください。

スプレー缶、カセットボンベの出し方

必ず使いきり、火の気のない屋外の風通しのよいところで、穴を開け、中のガスを抜



缶の中のガスを完全に抜きましょう

危険物 散弾銃の銃弾など

収集できませんので、販売店や専門業者に相談してください。 同生活環境課衛生係 ☎(70)03386